

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人当別長生会

【共通部門】

はじめに

新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、我が国においてもかつてない深刻な事態が今も続いております。令和2年度は運営するすべての事業所において感染症対策を講じる必要性が生じ、事業所内での集団発生を防止すべく、職員ひとり一人が不要不急の外出や他人との接触を減らす等の取組みの徹底と法人全体でサージカルマスク、消毒用アルコールなど必要な衛生物資の確保に努めました。

このような中、4月末に特養長寿の郷ご入居者様が救急搬送先で新型コロナウイルス陽性となり、施設内感染の恐れがあったことから、江別保健所の指示により、健康観察期間(2週間)の事業所隔離や併設されているデイサービス、ショートステイの閉鎖を余儀なくされました。その間、特養長寿の郷に出入りしていた職員や新型コロナウイルス陽性者のフロアのご入居者様のPCR検査を行い、全員陰性が確認され、健康観察期間一人も感染者を出さず無事に終えることができました。

今後は、ワクチン接種が行われていきますが、一人でも発生するとクラスターになる恐れが非常に高いため、新型コロナウイルス感染予防を今までと変わらず最重要課題として取組み、施設内のあらゆる活動に伴う3密や飛沫感染防止の徹底、手すりやドア等の定期的な消毒、毎朝の検温、手指消毒の徹底等に全体で取り組んでまいります。

さて、令和2年度の財務状況については、新型コロナウイルス感染症に伴う一時事業所閉鎖等により、厳しい決算となりました。

各事業所別に分析すると、令和3年3月31日現在の経常増減差額、全体で▲12,907,574円(本部▲22,445,375円、特養当別長寿園の入所27,619,452円、短期入所▲27,721円、養護長寿園▲13,177,422円、居宅介護支援事業所24,817円、デイサービス2,427,740円、特養長寿の郷の入所▲7,958,829円、短期入所629,764円)と、借入をしている養護老人ホームと特養長寿の郷が特に厳しい実績となって御座います。

その要因として、新型コロナウイルス感染症による一時閉鎖や特養長寿の郷感染疑い後の顧客離れによるショートステイの利用の低下、前年度の事業報告でも述べている養護施設の措置入所者の減少や養護施設の措置費単価の低さが大きな要因と考えています。

また、マイナスの要因だけではなく、今年度の居宅介護支援事業所並びにデイサービスにおいては、開設後初めての黒字で終えることができました。これは日々の営業努力が成果に繋がっており、顧客の確保が出来つつある傾向にあると考えています。

最後に、福祉施設においては、ご利用いただいているご利用者様の暮らしや大切な命を守っていく責任があります。そして併せて、働く職員の皆様と、そのご家族様の健康な生活を守らなければなりません。共に働く職員の皆様が、お互いに安心して業務に従事できるよう、新型コロナウイルスの感染予防を今後もしっかり行い、令和3年度事業計画に沿って健全経営ができるよう努力してまいります。

事業計画の項目別検証

1、経営組織の管理体制強化

(1) 組織統治の整備確立

社会福祉法に基づいた評議員会・理事会・監事など組織統治体制を確立し、公正かつ透明性の高い事業経営に努めました。

透明性においては、定款、計算関係書類、役員報酬規程等について、法人ホームページ上及び事務局に据え置き、公表して御座います。

(2) 内部管理体制を確立するための取組

内部管理状況の確認や内部管理に係る規程等の整備状況を確認し、内部管理体制の基本方針の作成に取組んでまいりました。①理事会議事録、個人情報保護対策。②リスクマネジメント。③職務権限分掌表。業務マニュアルの整備。業績管理。④コンプライアンスの内部統制の整備(決議+規程+運用+証拠)など、内部体制の構築に向けて努力しているところであります。

(3) 法人本部の機能の強化

理事会の意思決定に基づき、法人全体や各施設・事業所の効率的な運営をはかるために、法人の経営管理(事務局)の機能・体制強化の重要性を踏まえ取り組んでまいりました。

(4) 健全経営を目指すための取組

毎月定例で管理職会議を行い、事業別推進状況の把握や各事業課長より現在の課題や問題、各事業サービスの現状分析等の報告を行い、日々の業務運営の推進を強化致しました。

また、令和3年4月1日施行の同一労働同一賃金について、正規雇用労働者と非正規労働者の間の不合理な待遇差をなくすための仕組みづくりを行いました。

2、財政基盤及び経営基盤充実への取り組み

(1) 稼働実績

特別養護老人ホーム当別長寿園 50床 (稼働率98.7%)

特別養護老人ホーム当別長寿園併設 短期入所生活介護 3床 (稼働率71.6%)

養護老人ホーム長寿園 40床 (稼働率98.0%)

居宅介護支援 ケアプランセンター結 70名/月 (稼働率101.5%)

通所介護(介護予防含)デイサービスセンター結 15名/日 (稼働率73.9%)

特別養護老人ホーム長寿の郷 30床 (稼働率99.0%)

特別養護老人ホーム長寿の郷併設 短期入所生活介護 10床 (稼働率19.2%)

(2) 環境と経営状況の把握

令和2年度は、コロナ禍によって職場環境が変わり、国や道からの通知など、その時の状況を共有し、全職員が常に感染対策意識を持ち、職場や私生活での行動をとっていただいたので、大事に至るような案件がありませんでした。また、経営状況においては毎月、月次試算表を作成し、事業所ごとの予算に対する施行率等を周知し、経営状況の把握に努めました。

(3) 健全な財務規律の確立

年度当初に、事業計画・事業予算計画を全職員に説明し、事業運営を推進してまいりました。収入については、訪問をする営業ではなく、電話での営業活動を生活相談員が中心となって行い、収入の確保に向け努力を致しました。また、支出については、水道光熱費の節約や、消耗品の見積合わせなど、適宜見直しを掛けながら削減等図りました。

ご利用者の自己負担については、滞納防止のため、毎月の月次未収状況を把握し、

2ヶ月分滞納した場合には、電話連絡や滞納通知を発送し、速やかに入金していただくこととし、新規ご利用者については、自己負担の軽減制度が使えるかどうか適切に説明をして、支払い能力の把握等行いました。

3、特別養護老人ホーム当別長寿園の環境整備

- ① 看護室、介護室のエアコンを令和2年7月7日に設置致しました。
- ② 地下貯油設備補修工事は、補修工事が多額になるため、次年度に行うこととなりました。
- ③ 浴槽改修工事を令和2年12月9日から令和3年1月31までの工期で行い、令和3年1月31日に完成致しました。

4、人材育成・確保への取り組み

令和2年度の職員の募集については、当別広報の求人掲載、ハローワーク求人、北海道福祉人材センター求人広告、当法人のホームページ等での求人を出しており、また、職場説明会として北海道社会福祉協議会主催2回参加、その他、札幌の福祉専門学校等に求人のお願いをさせていただきました。

令和2年度の採用人数は14名で、退職者数9名でありました。退職者の内訳は、相談員1名、看護職員1名、介護員3名、管理栄養士1名、事務員2名、技能員1名の退職でございます。

人材育成においては、外部研修として、専門知識の向上並びに新人からリーダー等、職務や経験年数に併せ目的別に法人全体で計4回9名の研修参加をし、研修参加者は、会議等の中で、研修報告や勉強会を部署ごとに行い、各事業所の全体会議では、他職種との共有を図りました。また、内部研修は、全体で計8回136名の職員が研修参加致しました。

5、メンタルヘルス対策の推進

コロナ禍により今年度は冬季に健康診断を行い、全職員を対象としたストレスチェックを実施し、診断結果を産業医へ報告致しました。

産業医は年に8回来訪していただき、職場環境と職員の業務の確認、法人内の新型コロナウイルス感染症対策、インフルエンザ予防接種について、ストレスチェックの評価等行っていただきました。

6、ホームページの充実

令和元年度計算書類の開示、令和2年4月1日現在現況報告の開示、定款及び社会福祉法に基づく役員報酬の開示、ショートステイ並びにデイサービス利用状況を毎月更新、求人情報等をその都度更新致しました。

7、災害時の安全確保

11月11日に火災避難訓練を事業所単位で行い、避難誘導の優先順位や、職員同士の声掛けの重要性、避難した居室等のドアの閉め忘れなど、再確認を致しました。

自然災害訓練(全事業所一体的に行うもの)については、大人数での訓練実施により新型コロナウイルス感染症のリスクが高くなることを懸念し、また、予防対策を取った場合でもリスク回避が困難なことから、今年度は見送ることとなりました。

8、防犯に係る安全確保

防犯カメラによる監視システムにより、外部からの不法侵入者防止、施設内においては、ご利用者に対し介護事故の原因や職員の虐待の疑いなどのリスク回避を行い、施設ご利用者が安心安全に生活していただけるような体制を継続的に行いました。

9、借入金の状況

(1) 養護老人ホーム長寿園 設備資金借入金

① 独立行政法人福祉医療機構

ア 借入金額	61,400,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率0.05%
令和2年3月31日現在	残高 53,508,000円
令和2年度返済額	元金 2,184,000円 利息 26,248円
令和3年3月31日現在	<u>残高 51,324,000円</u>

イ 借入金額	232,500,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30返済 利率1.35%
令和2年3月31日現在	残高 202,566,000円
令和2年度返済額	元金 8,268,000円 利息 2,683,477円
令和3年3月31日現在	<u>残高 194,298,000円</u>

(2) 特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 独立行政法人福祉医療機構

借入金額	260,000,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.45%
令和2年3月31日現在	残高 226,674,000円
令和2年度返済額	元金 9,252,000円 利息 3,225,280円
令和3年3月31日現在	<u>残高 217,422,000円</u>

(3) 養護老人ホーム長寿園及び特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 北洋銀行

借入金額	59,000,000円
借入年月日	平成26年12月25日
借入条件	20年返済 利率1.5%
令和2年3月31日現在	残高 47,476,000円
令和2年度返済額	元金 3,216,000円 利息 689,769円
令和3年3月31日現在	<u>残高 44,260,000円</u>

法人の運営

1. 役員

令和2年度に法人運営を担った役員は(表-1)のとおりであります。

(表-1)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	高谷茂	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	山下義則	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	津川輝雄	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	高島勇一	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	島田裕司	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
業務執行理事	西川直樹	令和2年1月22日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
理事	盛健作	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	並川晃治	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
監事	目黒敏弘	令和元年6月21日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

2. 理事会

令和2年度における理事会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回理事会 令和2年5月18日	決議の省略方法により行い、理事全員の同意及び監事全員の確認書をいただき、決議があったものとみなされている。		議案①財政運営積立預金の取崩しについて
第2回理事会 令和2年6月1日	決議の省略方法により行い、理事全員の同意及び監事全員の確認書をいただき、決議があったものとみなされている。		議案①令和元年度事業報告・決算報告・監査報告 議案②評議員候補者の推薦について(案) 議案③第1回評議員会提出議案について(案)
第3回理事会 令和2年11月20日	6	2	報告①令和2年度第1四半期監事監査報告及び第2四半期監事監査報告について 報告②職務執行状況報告について 議案①社会福祉法人当別長生会特別養護老人ホーム当別長寿園運営規程の一部改正(案)について 議案②就業規則の一部改正(案)について
第4回理事会 令和3年3月22日	7	2	報告①令和2年度第3四半期監事監査報告について 報告②職務執行状況報告について 議案①令和3年度事業計画書(案)並びに令和3年度事業予算書(案)について 議案②令和2年度第2回評議員会提出議案について(案)

3、監事監査

令和2年度における監事監査状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	監事	監査結果・指摘事項
令和2年5月21日、22日	並川・目黒	指摘事項なし
令和2年7月29日、30日	並川・目黒	指摘事項なし
令和2年11月12日、13日	並川・目黒	指摘事項なし
令和3年2月9日、10日	並川・目黒	指摘事項なし

4、行政運営指導・監査

令和2年度における行政による運営指導・監査は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人事業所及び臨席者等	結果・指導事項
令和2年10月22日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課 ・主査(保険指導)本間久宣 ・主事 山崎弘貴 ・指導主任保健師志村幸恵 ・専門主任 計良望里	特養当別長寿園 ・施設課長浜元 ・介護係長矢崎 ・生活相談員川代 ・介護支援専門員 大迫	【令和2年度社会福祉施設に係る指導監査】 石保社第3674号令和2年11月9日付 令和2年度社会福祉施設に係る指導監査の結果 概ね適切な運営が行われている。 【令和2年度介護保険施設等の実地指導】 石保社第3674号令和2年11月9日付 令和2年度介護保険施設等の実地指導の結果により指導事項 (1)介護老人福祉施設 【運営規程】 指定介護老人福祉施設は、緊急時等における対応方法について重要事項に関する規程において定めておかなければならないが、貴施設の運営規程に、緊急時等における対応方法に関する規定が定められていないことから、緊急時等における対応方法について定めること。 【勤務体制の確保等】 指定介護老人福祉施設は、従業者に対し、その資質の向上のための研修の機会を確保しなければならぬが、貴施設は、施設内研修について計画を定めていないことから、研修に係る計画を定め、従業者に対し研修の機会を確保すること。 (2)短期入所生活介護(介護予防) 【勤務体制の確保等】 指定(介護予防)短期入所生活介護事業所は、従業者に対し、その資質の向上のための研修の機会を確保しなければならぬが、貴施設は、施設内研修について計画を定めていないことから、研修に係る計画を定め、従業者に対し研修の機会を確保すること。
令和2年10月22日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課 ・主査(保険指導)本間久宣 ・事業指導係長 石崎朋子 ・主事 山崎弘貴 ・指導主任保健師志村幸恵	特養長寿の郷 ・施設課長西川 ・生活相談員高松 ・介護支援専門員 加藤	【令和2年度社会福祉施設に係る指導監査】 石保社第3882号令和2年11月17日付 令和2年度社会福祉施設に係る指導監査の結果 概ね適切な運営が行われている。 【令和2年度介護保険施設等の実地指導】 石保社第3882号令和2年11月17日付 令和2年度介護保険施設等の実地指導の結果により指導事項 (1)介護老人福祉施設 【勤務体制の確保等】 指定介護老人福祉施設は、従業者に対し、そ

			<p>の資質の向上のための研修の機会を確保しなければならないが、貴施設は、施設内研修について計画を定めていないことから、研修に係る計画を定め、従業者に対し研修の機会を確保すること。</p> <p>(2) 短期入所生活介護(介護予防) 【勤務体制の確保等】 指定(介護予防)短期入所生活介護事業所は、従業者に対し、その資質の向上のための研修の機会を確保しなければならないが、貴施設は、施設内研修について計画を定めていないことから、研修に係る計画を定め、従業者に対し研修の機会を確保すること。</p>
令和3年3月31日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課	養護長寿園	<p>【令和2年度社会福祉施設に係る指導監査】 石保社第6212号令和3年3月31日付 令和2年度社会福祉施設に係る指導監査の結果 書面審査結果 指摘事項なし。</p>

5、評議員選任・解任委員会

令和2年度における評議員選任・解任委員会開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	議案・報告案件
第1回評議員選任・解任委員会 令和2年6月18日	①評議員の選任候補者の推薦の提案について

6、評議員

令和2年度における評議員は、(表一1)、(表一2)のとおりであります。

また、評議員の五十嵐潔氏の退任に伴い、令和2年度第2回理事会において、高木慶弘氏が評議員選任候補者に推薦され、令和2年6月18日開催の令和2年度第1回評議員選任・解任委員会において、選任されました。

(表一1)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	五十嵐 潔	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	今井 奈美子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	小林 初美	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	新森 道博	令和元年7月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 助信	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 隆一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	野口 和之	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	袴田 万紀子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	長谷川 廣美	平成30年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	古谷 陽一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	藤本 典克	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

(表一2)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	今井 奈美子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

評議員	小林 初美	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	新森 道博	令和元年7月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 助信	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	鈴木 隆一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	高木 慶弘	令和2年7月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	野口 和之	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	袴田 万紀子	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	長谷川 廣美	平成30年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	古谷 陽一	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時
評議員	藤本 典克	平成29年4月1日	令和2年度会計に関する定時評議員会の終結時

7. 評議員会

令和2年度における評議員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回評議員会 令和2年6月22日	決議の省略方法により行い、評議員全員の同意をいただき、決議があったものとみなされている。		報告①令和元年度事業報告・決算報告・監査報告
第2回評議員会 令和3年3月30日	決議の省略方法により行い、評議員全員の同意をいただき、決議があったものとみなされている。		議案①令和3年度事業計画書(案)並びに令和3年度事業予算書(案)について

8. 法人会計決算の概要

決算報告書(別冊)

1. 法人単位資金収支計算書 (第一号第一様式)
2. 社会福祉事業区分資金収支内訳表 (第一号第三様式)
3. 法人単位事業活動計算書 (第二号第一様式)
4. 社会福祉事業区分事業活動内訳表 (第二号第三様式)
5. 法人単位貸借対照表 (第三号第一様式)
6. 社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)
7. 計算書類に対する注記(法人全体) (別紙1)
8. 法人全体の計算書類付属明細書 (別紙3 ①、②、③、④、⑥、⑦)
9. 法人本部拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑫)
10. 特養当別長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
11. 養護長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
12. 特養長寿園郷拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
13. 財産目録 (別紙4)

【特別養護老人ホーム当別長寿園】

令和2年度に掲げた事業運営基本方針

ご利用者本位のサービスの実現に繋げていくよう、職員一人ひとりがその役割や責任を意識し、自分のことと思う清心でご利用者に接し、“安心・安全・安住”ができるよう、必要な専門的知識、技術の向上、リスクマネジメント、健康管理、人材確保、育成を図り、職員全体で利用者ケアを実施していくよう努めます。

また、福祉施設として持つ機能と役割を発揮し、地域における社会福祉の推進を図り、公正性や透明性を欠くことなく、高い入所率に努め経営の安定を図っていきます。

今年、築35年となり老朽化した施設において、ご利用者の生活環境及び職員の業務改善を図る目的とした、施設内部(入浴室)、生活備品の計画的整備を進めると共に施設全体の整理・整頓・清掃・清潔、臭い対策に気を使い、衛生面の保持にも努めます。

事業総括

- ・ 既存特養での集団的な生活となっている中、できる限りご利用者個々の意向や生活リズムを把握し、残存機能を生かすことや他者との関わり、栄養面も含めた食の状況、生活においてのリスク等、各職種間で連携したアセスメントを基にケアプランに沿ったケアの提供を行いました。しかし、ご利用者のADLの低下や認知面、健康面の悪化も加わり、体調を崩しての長期的な入院や病院での死去による退所者が、特に年度後期より多く見られましたので、今後も個別ケアを重視して、事故等のリスク回避も検討し、ご利用者が安心・安全に生活ができるよう努めて参ります。

- ・ 新型コロナウイルス感染症に伴う毎日の検温、手指消毒、施設内の消毒清掃、換気の他、ご利用者及び職員の体調管理に気を配り、感染「しない・させない」を目標に細心の注意を払いました。また、ご家族、ボランティアとの関わりや外出・行事の縮小、中止もあり、これまでにない閉鎖的な生活を余儀なくされたご利用者の精神面にも注視し、コロナ禍における新たな楽しみ方や工夫による精神的ケアを重視致しました。

- ・ 施設整備については、看護室及び介護室内にエアコンが無く、夏季期間は高い室温により職員の熱中症や体調面が懸念されましたが、夏を前に各室にエアコンを設置してもらい、快い環境のなかでの事務作業や会議等が可能となりました。また、ご利用者の浴室は設備の老朽化が目立ち、利用する方々の身体機能の低下に伴い不便な環境となっていたことからシャワー洗い場や浴槽床、換気扇等の部分改修を行いました。その他直接ご利用者が使用している食堂テーブルや車椅子、介護備品等も計画的に入替を行い、施設内の快適性、利便性が図れ、ご利用者の生活環境及び職場環境の改善が図られました。

事業状況

1、職員配置状況(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
施設課長 (施設長)	1	0	1	-
生活相談員	2	0	2	内1名育休
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	13	9	22	介護福祉士16名、内1名育休

管理栄養士	1	0	1	-
事務員	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
リネン担当	0	1	1	-
合計	21	13	34	-

2、職員の勤務体制及び勤務時間

職種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	7時30分	16時30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時00分	12時30分から1時間
	C	8時30分	17時30分	12時30分から1時間
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	①23時00分から3時間 ②0時00分から3時間 ③2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、施設利用者の状況(令和3年3月31日現在)

令和2年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性93歳、女性98歳です。

また、平均年齢は86.0歳です。

(単位:人)

	～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳～85歳	86歳～90歳	91歳～95歳	96歳～	計
男性	0	1	1	4	4	2	0	12
女性	1	2	5	7	10	9	3	37
計	1	3	6	11	14	11	3	49

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	3	3	6	12
女性	1	0	7	16	13	37
計	1	0	10	19	19	49

(3) 認知の分類

(単位:人)

ランク	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	1	0	0	2	3	3	2	1	12
女性	1	0	0	4	15	4	12	1	37
計	2	0	0	6	18	7	14	2	49

※分類は認知症高齢者の日常生活自立度による。

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	北見市	岩内町	横浜市	計
男性	9	2	1	0	0	0	12
女性	31	1	2	1	1	1	37
計	40	3	3	1	1	1	49

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自立)	計
男性	1	0	3	3	5	12
女性	4	1	1	18	13	37
計	5	1	4	21	18	49

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	1	4	7	12
女性	1	22	14	37
計	2	26	21	49

※ 日中紙パンツのうち9名は夜間時おむつ使用となる。

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男性	2	8	0	2	12
女性	1	21	4	11	37
計	3	29	4	13	49

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴。

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	8	4	0	12
女性	24	5	8	37
計	32	9	8	49

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	3	8	1	12
女性	8	23	6	37
計	11	31	7	49

(10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	5	2	12	5	1	7	4	5	0	0	2	0	43
女性	11	5	12	4	3	8	14	9	6	10	4	3	89
計	16	7	24	9	4	15	18	14	6	10	6	3	132

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	1	2	2	0	0	0	3	0	0	1	3	13
女性	2	1	1	0	1	0	1	2	1	3	0	8	20
計	3	2	3	2	1	0	1	5	1	3	1	11	33

(12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	49	50	50	49	50	50	49	50	50	48	47	50
月中入所	1	0	0	1	1	0	1	1	1	0	3	2
月中退所	0	0	1	0	1	1	0	1	3	1	0	3
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1
月末在籍数	50	50	49	50	50	49	50	50	48	47	50	49

(13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
令和2年 4月 1日	女	81	4	老人保健施設
令和2年 7月20日	女	84	3	在宅
令和2年 8月27日	男	84	3	在宅
令和2年10月13日	女	78	4	老人保健施設
令和2年11月26日	女	88	3	在宅
令和2年12月22日	男	87	5	病院
令和3年 2月 1日	女	86	3	老人保健施設
令和3年 2月22日	女	93	3	在宅
令和3年 2月26日	女	69	4	病院
令和3年 3月25日	男	91	5	病院
令和3年 3月31日	男	93	4	老人保健施設

(14) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
令和2年 6月23日	男	87	3	長期入院
令和2年 8月26日	男	78	5	長期入院
令和2年 9月30日	女	81	4	長期入院
令和2年11月18日	女	93	5	長期入院
令和2年12月14日	男	86	3	長期入院
令和2年12月14日	男	88	4	入院先死去
令和2年12月30日	女	97	5	入院先死去
令和3年 1月 9日	女	90	4	入院先死去
令和3年 3月10日	男	94	5	搬送先死去
令和3年 3月10日	女	96	4	長期入院
令和3年 3月29日	女	90	4	長期入院

4、短期入所生活介護事業報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	8	7	6	7	6	5	8	9	7	9	8	6	86
延日数	65	81	71	78	86	51	71	67	53	63	45	54	785

5、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	7	17	16	19	16	5	0	2	4	3	89
来訪者数	0	0	8	26	29	39	23	8	0	3	8	5	149

※ 面会簿より集計

6、介護事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	1	4	4	1	2	0	1	1	1	2	2	2	21
誤薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	6
計	2	5	6	1	2	0	1	2	2	2	2	2	27

※ その他は、誤嚥、裂傷、打撲、火傷

7、苦情等の状況について

令和2年度、苦情は御座いません。

8、施設入所申込状況

(1) 施設入所判定委員会

開催年月日	出席者数
令和2年 5月	書面開催
令和2年 8月20日	5名
令和2年11月19日	5名
令和3年 2月18日	5名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	1	7	2	1	11
女性	0	2	10	7	3	22
計	0	3	17	9	4	33

9、実習生等の受入状況

新型コロナウイルス感染症に伴う受入中止。

10、ボランティア受入状況

新型コロナウイルス感染症に伴う受入中止。

11、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
令和2年 6月17日	21名	身体拘束について
令和2年10月 7日	28名	感染予防(新型コロナウイルス感染症)
令和2年11月18日	20名	身体拘束について
令和3年 3月24日	18名	介護技術について

12、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
令和2年11月11日	49名

13、研修参加状況

別紙1に掲載

14、行事等の実施状況

別紙2に掲載

【養護老人ホーム長寿園】

令和2年度に掲げた基本方針

施設入所者一人ひとりの人権を尊重し、心のケアと自立支援に繋げるという目標を掲げ、それぞれの能力や要望に沿った適切な支援を実施致します。

養護老人ホームは自立支援を目指す施設と位置付けられています。しかし、日常生活動作の低下など介護が必要な利用者の増加、生活習慣や金銭管理などの生活支援が必要な利用者、精神疾患や被虐待などにより見守りや保護が必要な利用者など、生活自立度の個人差も大きいことから、個々の状況や状態に沿った個別支援に重点を置きたいと考えます。また、中期的な収支への影響を考慮しながら、安定的な収支を確保しつつ利用者の状況変化に即応した事業運営を図ります。そのためには、措置機関との意見交換などから情報を収集し、入退所調整や対象者ニーズの把握に努めます。

事業総括

養護老人ホームは、在宅生活が困難な高齢者を養護するための措置施設であり、環境的・経済的要件がその入所基準となっています。しかし、地域の中には必ずしも低所得ではないが、立ち退きや独居への不安、家族の入院等によって一時的に在宅生活が困難になる高齢者もいます。養護老人ホームがこのような一時的なニーズに応えることは、高齢者の在宅生活の延伸にもつながる重要な機能といえると思います。また、養護老人ホームから地域移行した高齢者の心身状態が不安定化して在宅生活が困難になったり、一定の生活訓練が必要になった際にも、このような一時的な入所支援機能は有効であると考えられます。

養護老人ホームが所得要件や判定手続き等に縛られずに一時的な入所支援ニーズに対応するためには、高齢者との直接契約による事業展開も有効であると考え、令和2年度は7名の方が直接契約により入所されています。

事業状況

1、職員配置状況(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	デイサービスセンター結 所長兼務
生活相談員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
支援員	4	3	7	介護福祉士5名
管理栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
合 計	8	5	13	-

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	
	C	10時00分	19時00分	12時30分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、施設利用者の状況(令和3年3月31日現在)

令和2年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(16)の通りであります。

(1) 入所者の性別・年齢別の状況

男性、女性の入所者最高齢は男性89歳、女性は97歳です。

また、平均年齢は84.2歳です。

(単位:人)

	～65歳	65～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	1	3	4	2	3	0	0	13
女 性	0	0	2	7	3	4	4	6	26
計	0	1	5	11	5	7	4	6	39

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	3	0	6	2	1	0	0	13
女 性	4	3	3	7	8	1	0	0	26
計	5	6	3	13	10	2	0	0	39

(3) 認知の分布

(単位:人)

	自 立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男 性	3	3	2	0	4	1	0	0	13
女 性	3	7	5	5	2	2	2	0	26
計	6	10	7	5	6	3	2	0	39

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	苫小牧	北斗市	新篠津	富良野	小樽市	占冠村	旭川市	島牧村	計
男性	3	1	2	2	0	1	0	0	0	0	1	10
女性	5	7	6	0	1	0	1	1	1	1	0	23
計	8	8	8	2	1	1	1	1	1	1	1	33

(5) 契約入所者の分類

(単位:人)

	当別町	岩見沢市	札幌市	計
男性	2	1	0	3
女性	2	0	1	3
計	4	1	1	6

(6) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	伝い歩き	杖	歩行器	車椅子	計
男性	9	1	1	1	1	13
女性	7	1	8	10	0	26
計	16	2	9	11	1	39

(7) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	パットのみ	ポータブル	紙パンツのみ	併用	おむつ	計
男性	7	0	0	4	2	0	13
女性	9	7	0	1	9	0	26
計	16	7	0	5	11	0	39

(8) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	7	5	1	13
女性	7	12	7	26
計	14	17	8	39

(9) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	見守り	一部介助	計
男性	10	3	0	13
女性	20	5	1	26
計	30	8	1	39

(10) 衣服着脱介助状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	6	5	2	13
女性	18	7	1	26
計	24	12	3	39

(11) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	0	5	5	13	7	7	6	7	5	8	7	72
女性	10	2	16	19	16	14	14	8	13	6	12	18	148
計	12	2	21	24	29	21	21	14	20	11	20	25	220

(12) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
女性	1	1	0	1	1	2	4	2	1	2	2	2	19
計	1	1	0	1	1	2	4	3	2	3	3	3	24

(13) 健康診断

健康診断
令和2年11月25日～平成2年11月30日

(14) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	37	37	37	39	40	40	40	40	40	39	40	40
月中入所	0	0	3	2	0	1	2	1	1	2	0	1
月中退所	0	0	1	1	0	1	2	1	2	1	0	2
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	37	37	39	40	40	40	40	40	39	40	40	39

(15) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
令和2年 6月12日	男	87歳	要支援2	江別市(契約)
令和2年 6月16日	女	88歳	要介護1	当別町(契約)
令和2年 6月22日	男	72歳	要介護3	岩見沢市(契約)
令和2年 7月 1日	女	85歳	要介護1	北区
令和2年 7月 2日	女	90歳	要介護1	手稲区(契約)
令和2年 9月17日	女	87歳	要介護1	北区(契約)

令和2年10月6日	女	92歳	要介護3	北区(契約)
令和2年10月29日	女	91歳	要介護2	江別市
令和2年11月27日	男	73歳	要介護1	当別町
令和2年12月28日	女	77歳	要介護1	当別町(契約)
令和3年 1月 8日	女	75歳	要介護1	札幌市(西区)
令和3年 1月 8日	女	88歳	要介護3	当別町(契約)
令和3年 3月30日	女	80歳	要介護1	北区(契約)

(16) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
令和2年 6月15日	女	80歳	要介護1	(契約)	施設入所
令和2年 7月 1日	女	90歳	要介護2	(契約)	施設入所
令和2年 9月17日	女	88歳	要介護1	(契約)	施設入所
令和2年10月 6日	女	90歳	要介護1	(契約)	施設入所
令和2年10月22日	女	86歳	要介護3	北区	施設入所
令和2年11月26日	女	90歳	要介護3	小樽市	施設入所
令和2年12月15日	女	89歳	要介護3	西区	施設入所
令和2年12月18日	女	87歳	要介護1	(契約)	施設入所
令和3年 1月 7日	女	92歳	要介護3	(契約)	施設入所
令和3年 3月 8日	女	77歳	要介護1	(契約)	施設入所
令和3年 3月30日	女	88歳	要介護3	(契約)	施設入所

4、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	6	2	2	3	2	0	0	0	0	0	15
来訪数	0	0	6	2	2	3	2	0	0	0	0	0	15

※ 面会簿より集計

5、事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	0	0	0	1	2	0	1	2	1	4	3	4	18

6、苦情の状況

令和2年度、苦情は御座いません。

7、避難訓練実施状況

開催年月日	参加者人数
令和2年11月11日	31名

8、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	0	1	2	1	1	1	2	1	1	0	10
人数	0	0	0	20	50	20	30	30	45	30	30	0	255

9、ボランティア受入状況

新型コロナウイルス感染症に伴う受入中止。

10、研修参加状況

別紙1に掲載

11、行事等の状況

別紙2に掲載

【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

令和2年度に掲げた事業運営基本方針

介護保険法の理念と関係法令及び関係する行政の通知に基づき、ご利用者個々の人格を尊重し、常にその立場に立った居宅介護支援を提供すると共に、心身の状態に対応した適切な居宅サービス計画を作成し、健康で明るく、その有する能力に応じ自立した生きがいのある生活ができるよう支援します。

また、地域共生社会の実現に向け、尚一層、関係市町村・地域の保健・医療・福祉サービス事業者との連携を図り、総合的な居宅介護支援の提供を行います。

事業総括

介護保険法の理念に基づき要支援状態或いは要介護状態にある高齢者自らの意思を尊重し、その心身に合った能力を活かし、住み慣れたご自宅等でできるだけ自立したその方らしい生活を営むことができると共に、状態の悪化を予防できるよう医療・福祉の関係機関又は、地域の方々と連携し、総合的に支援を行いました。

地域共生社会においては、自身が把握した世帯の問題点について制度や担当分野を越えて、その問題に取り組み、他機関・他職種との連携を図り、認知症等高齢者の地域での生活を支えることに努めてまいりました。

事業状況

1、職員配置状況(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	計
所 長	1	1
介護支援専門員	1	1
合 計	2	2

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、居宅介護支援事業所利用者の状況(令和3年3月31日現在)

令和元年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ99歳と98歳です。

また、平均年齢は85.3歳です。

(単位:人)

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91歳以上	計
男 性	0	0	3	4	5	4	4	20
女 性	1	0	2	5	7	15	20	50
計	1	0	5	9	12	19	24	70

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	8	8	1	3	0	20
女性	31	11	4	3	1	50
計	39	19	5	6	1	70

(3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	江別市	札幌市	月形町	北斗市	恵庭市	島牧村	小樽市	石狩市	計
男性	15	1	1	0	0	0	1	1	0	1	20
女性	32	0	6	9	1	1	0	0	1	0	50
計	47	1	7	9	1	1	1	1	1	1	70

(4) 地域別一覧

(単位:人)

	当別町	当別町太美	札幌市	計
男性	12	8	0	20
女性	20	28	2	50
計	32	36	2	70

(5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	5
介護	63	63	63	69	70	70	75	75	76	74	71	70	839
計	63	63	63	70	71	71	77	75	76	74	71	70	844

4、事故件数

令和2年度事故は御座いません。

5、苦情等の状況

令和2年度苦情件は御座いません。

6、研修参加状況

別紙1に掲載

7、行事等の状況

別紙2に掲載

【デイサービスセンター結】

令和2年度に掲げた基本方針

これからの高齢者ケアの方向性を考え地域のニーズを考慮し、地域に密着したサービスの提供を図り、利用率の向上に努めます。個々の利用者が歩まれた人生を理解し、その方に合ったサービス提供を目指すことを最重要課題として取り組みます。

職員はサービス提供において、利用者の人権・権利を守り、地域社会、家庭に於いても侵害されることがないように支援します。

事業総括

ご利用者が自ら満足や不満、心身の快適さなど、気兼ねなく自由に何でも言える環境づくりを目指しサービス提供を行ってまいりました。実際は、認知症であったり、重度化の中で、意思が上手く伝えられない方も多数いらっしゃいます。ご利用者に関わる全ての職員が考え方や目標の意味するところをしっかりと話し合い、同じ方向を向くことが必要だと感じます。

ご利用者の生活ぶりや思いや好みをしっかりと聞くこと、また、ご利用者のちょっとしたサインを理解し、職員は後追いのケアをしなくて済むよう考察も必要であります。

机上で考えても進まないときは「まずやってみる」の考えで一歩前に進むことを目標としてきました。今後もこの取り組みの継続を行います。

事業状況

1、職員配置状況(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
所 長	1	0	1	養護老人ホーム長寿園 施設課長兼務
生活相談員	1	0	1	-
看護職員	0	1	1	機能訓練指導員兼務
機能訓練指導員	0	1	1	看護職員兼務
介護職員	2	2	4	-
合 計	4	4	8	-

2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

3、デイサービス利用者の状況(令和3年3月31日現在)

令和2年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ89歳と94歳です。

また、平均年齢は81,4歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～99歳	計
男性	1	0	3	1	3	0	8
女性	0	2	3	4	3	8	20
計	1	2	6	5	6	8	28

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	3	3	2	0	0	8
女性	1	1	12	4	2	0	0	20
計	1	1	15	7	4	0	0	28

(3) 認知の分類

(単位:人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	0	3	0	4	1	0	0	0	8
女性	0	9	6	2	2	1	0	0	20
計	0	12	6	6	3	1	0	0	28

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	富良野市	北斗市	新篠津	計
男性	7	0	0	0	0	1	8
女性	14	1	3	1	1	0	20
計	21	1	3	1	1	1	28

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男性	4	3	1	0	8
女性	5	5	9	1	20
計	9	8	10	1	28

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	おむつ	計
男性	4	4	0	8
女性	12	7	1	20
計	16	11	1	28

(7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	4	4	0	8
女性	4	15	1	20
計	8	19	1	28

(8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	8	0	8
女性	19	1	20
計	27	1	28

(9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	4	4	8
女性	9	11	20
計	13	15	28

(10) 延べ利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	75	5	74	88	89	89	101	93	103	67	64	81	929
女性	130	19	187	210	174	162	171	143	160	117	129	164	1,766
計	205	24	261	298	263	251	272	236	263	184	193	245	2,695

4. 機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚥下体操を毎日実施しています。

5. 事故件数

令和2年度、事故は御座いません。

6. 苦情等の状況

令和2年度、苦情は御座いません。

7. 避難訓練実施状況

実施日	参加人数
令和2年11月11日	10名

8. 研修参加状況

別紙1に掲載

9. 行事等の状況

別紙2に掲載

【特別養護老人ホーム長寿の郷】

令和2年度に掲げた事業運営基本方針

入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営むことが出来るよう支援します。

また、ユニットケアの更なる向上を目指し、個々のニーズに焦点を当てた支援に配慮しながら、総合的で効果的な各種サービスの提供に努めます。

接遇・マナーでは、福祉の仕事も人に関わるという意味では接客業である為、ホスピタリティ（相手への思いやり・やさしさ・歓待）が重要であり、言葉づかい、心づかい、一言の重みを考え、入居者は勿論の事、職員の間でも礼儀やマナーの徹底を図ってまいります。

事業総括

コロナ禍の中、ご家族との制限付きの面会や面会禁止期間も続き、ご家族と入居者との繋がりが少なくなり、申し訳なく感じる1年でありました。そのような中でも、入居者一人ひとりの生活リズムに合わせた個別ケアを行うため、モニタリングやカンファレンス、身体状況の変化によりケアが変わる際には、速やかに見直しを行い、職員間の情報共有に努めました。

また、提供する具体的なサービスについて、入居者・ご家族の同意を得た上で、入居者の生活の質を向上し、さらにはサービス提供時の事故を未然に防止できるよう、各種委員会等の場を活用し、リスクマネジメントの充実を図りました。

接遇面においては、コロナ禍により外部研修には参加できませんでしたが、全体会議や介護員会議の中で、対人援助のプロとして入居者を傷つける言葉や不快感を与える言葉を使わない、職員同士であっても親切丁寧な対応をするという目標を掲げました。言葉づかいについては以前より浸透しているものの、心無い（冷たい）対応がまだまだ感じられます。

「施設症」と言って、施設など特殊な環境にしていると、入居者を「おむつをしている人」、「徘徊する人」、「何度言ってもわからない困った人」と決め付けた、偏った考え方になりがちです。この「施設症」にならないためにも、日々接遇・接客に気を付けながら行動していかなければならないと考えています。

事業状況

1、職員配置状況(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
施設課長 (施設長)	1	0	1	総務課長兼務
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	14	7	21	介護福祉士16名
管理栄養士	2	0	2	内1名育休
合計	21	9	30	-

2、 職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時00分	16時30分	12時30分から1時間
	A2	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	8時00分	17時00分	11時30分から1時間
	C	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	D	10時00分	19時00分	13時30分から1時間
	E	11時00分	20時00分	14時30分から1時間
	F	12時00分	21時00分	15時30分から1時間
	G	17時30分	翌9時30分	① 23時00分から3時間 ② 2時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、 施設利用者の状況(令和3年3月31日現在)

令和2年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性100歳、女性100歳です。

また、平均年齢は87.8歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	0	1	1	1	2	5
女 性	1	2	3	2	8	5	4	25
計	1	2	3	3	9	6	6	30

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	0	0	1	3	1	5
女 性	0	0	10	10	5	25
計	0	0	11	13	6	30

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男 性	0	0	0	2	1	2	0	5
女 性	0	1	2	14	1	7	0	25
計	0	1	2	16	2	9	0	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類 (単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	小樽市	計
男性	4	0	1	0	5
女性	20	3	1	1	25
計	24	3	2	1	30

(5) 歩行・移動の状況 (単位:人)

	自立	歩行器(杖・手引き含む)	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	1	0	2	2	5
女性	1	3	14	7	25
計	2	3	16	9	30

(6) 排泄介助の状況 (単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	0	2	3	5
女性	2	9	14	25
計	2	11	17	30

(7) 入浴介助の状況 (単位:人)

	一部介助	中間浴(リフト浴)	計
男性	1	4	5
女性	3	22	25
計	4	26	30

(8) 食事介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	3	1	1	5
女性	12	5	8	25
計	15	6	9	30

(9) 衣服着脱介助の状況 (単位:人)

	一部介助	全介助	計
男性	4	1	5
女性	19	6	25
計	23	7	30

(10) 医療機関受診状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	3	0	2	2	2	3	2	0	1	2	1	1	19
女性	18	4	10	4	12	4	10	11	8	2	11	8	102
計	21	4	12	6	14	7	12	11	9	4	12	9	121

(11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	4
女性	3	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	2	9
計	4	1	1	2	1	0	0	0	1	0	1	2	13

(12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	30	30	30	28	29	29	30	30	30	30	30	30
月中入所	1	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1
月中退所	1	0	2	1	1	0	0	0	0	1	0	1
(内)月中死亡	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
月末在籍数	30	30	28	29	29	30	30	30	30	30	30	30

(13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
令和2年 4月27日	女	87	5	グループホーム
令和2年 7月 1日	女	72	4	在宅
令和2年 7月 8日	男	99	4	病院
令和2年 8月13日	女	89	3	老人保健施設
令和2年 9月 1日	女	86	3	在宅
令和3年 1月19日	女	90	4	在宅
令和3年 3月30日	女	97	3	在宅

(14) 年度内退所の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
令和2年 4月 3日	女	93	2	施設内死去
令和2年 6月18日	男	94	3	長期入院
令和2年 6月30日	女	99	4	長期入院
令和2年 7月22日	女	96	5	入院中死去
令和2年 8月 5日	男	95	3	長期入院
令和3年 1月12日	女	87	3	長期入院
令和3年 3月24日	女	94	3	入院中死去

4. 短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	5	1	4	3	6	6	5	5	5	5	4	4	53
延日数	39	11	49	29	45	73	93	90	82	76	65	56	708

5、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	対応職員	参加人数
ラジオ体操、リハビリ体操	毎日	介護職員	30名
嚥下体操	毎日	機能訓練指導員 介護職員	30名
紙芝居、輪投げ等	月2回	機能訓練指導員	27名

6、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	0	30	34	50	57	7	0	0	0	0	178
来訪者数	0	0	0	37	47	57	74	11	0	0	0	0	226

※ 面会簿より集計

7、介護事故・ヒヤリハット件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒	2	0	4	2	4	4	3	2	5	3	5	2	36
誤薬	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	5
その他	3	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	8
計	5	1	5	3	9	4	3	2	6	3	5	3	49

※ その他の内容は、異食行為、センサーに気づかずホールソファに座っていたことや、スタッフの目をかいくぐっての徘徊

8、苦情等の状況

令和2年9月25日面会時、ご本人からご家族へ次のように話された。

9月18日に行われた敬老会でプレゼントを渡されたがすぐに取り上げられ、その後職員へ欲しいと伝えてもすぐにももらえず、開封された状態で渡された。

本人の目の前で開封して渡すなどの配慮がないのかと話された。

10月2日面会時にご家族へ今後の対応を伝え了承されております。

9、施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
令和2年 5月	書面開催
令和2年 8月20日	5名
令和2年11月19日	5名
令和3年 2月18日	5名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	0	0	1
女性	2	1	2	5
計	3	1	2	6

10、 職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
令和2年7月7日、17日	7名/11名	身体拘束廃止について
令和2年12月8日	11名	吐物処理の方法について
令和3年1月6日、15日	5名/15名	スピーチロックについて

11、 避難訓練実施状況

実施日	参加人数
令和2年11月11日	35名

12、 研修参加状況

別紙1に掲載

13、 行事等の状況

別紙2に掲載

社会福祉法人当別長生会 令和2年度 研修実施状況

令和2年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	9月1日	新型コロナウイルス感染症拡大に係る研修	施設課長3名	特養当別長寿園 特養長寿の郷 養護長寿園
2	10月15日	令和2年度認定調査員新規研修	介護支援専門員1名	特養長寿の郷
3	10月30日	介護施設及び障がい福祉施設等 新型コロナウイルス感染症対策	看護2名 介護支援専門員1名	特養当別長寿園 特養長寿の郷 居宅結
4	3月27、30日	令和3年度介護報酬改定 (栄養関連)研修	管理栄養士2名	特養当別長寿園 特養長寿の郷

社会福祉法人当別長生会 令和2年度 事業・行事等実施状況

4月～9月

月/日	共通部門	特別養護老人ホーム当別長寿園	養護老人ホーム長寿園	居宅介護支援事業所 結	デイサービスセンター 結	特別養護老人ホーム長寿の郷
4月		8日 施設内レク 10日 喫茶 22日 施設内レク 22日 誕生会	10日 お料理サークル 14日 お祝い膳 22日 ヤクルト体操 30日 昭和の日(行事食) 随時 誕生会		14日 お祝い膳 30日 昭和の日(行事食) 随時 誕生会	10日 喫茶 22日 春のお菓子 随時 誕生会
5月	18日 第1回理事会 21, 22日 令和元年度決算監査	7日 母の日行事 13日 施設内レク 13日 喫茶 21日 入居・入所判定委員会(自由) 27日 施設内レク 27日 誕生会	7日 こどもの日(行事食) 10日 母の日(おやつ) 13日 喫茶・お料理サークル 18日 お花見膳 26日 お祝い膳 27日 ヤクルト体操 随時 誕生会		7日 こどもの日(行事食) 10日 母の日(おやつ) 18日 お花見膳 26日 お祝い膳 随時 誕生会	10日 母の日おやつ 13日 喫茶 21日 入居・入所判定委員会(自由) 随時 誕生会
6月	1日 第2回理事会 18日 第1回評議員会 22日 第1回評議員会	5日 デザートバイキング 11日 喫茶 11日 父の日行事 24日 花壇作り 24日 誕生会	5日 デザートバイキング 11日 お料理サークル 16日 セレクトメニュー 21日 父の日おやつ 24日 食事会 29日 お祝い膳		5日 デザートバイキング 16日 セレクトメニュー 21日 父の日おやつ 29日 お祝い膳	5日 デザートバイキング 11日 喫茶 16日 セレクトメニュー 21日 父の日行事 21日 父の日おやつ 随時 誕生会
7月	29, 30日 第1回半期監事監査	7日 喫茶 7日 お料理会 21日 お料理会 29日 誕生会	8日 喫茶・お料理サークル 14日 お祝い膳 22日 海の日(おやつ) 27日 スポーツの日(行事食) 随時 誕生会		14日 お祝い膳 22日 海の日(おやつ) 27日 スポーツの日(行事食) 随時 誕生会	8日 喫茶 22日 海の日おやつ 随時 誕生会
8月		12日 施設内レク 19日 施設内レク 20日 入居・入所判定委員会 24日 喫茶 26日 誕生会	7日 七夕(おやつ) 18日 お祝い膳 24日 喫茶・お料理サークル 26日 ヤクルト体操 随時 誕生会		7日 七夕(おやつ) 18日 お祝い膳 随時 誕生会	7日 七夕おやつ 20日 屋外昼食会 20日 入居・入所判定委員会 24日 喫茶 随時 誕生会
9月	16日 自然災害避難訓練	9日 施設内レク 10日 喫茶 16日 施設内レク 16日 自然災害避難訓練 22日 敬老の日行事 30日 誕生会	10日 喫茶・お料理サークル 17日 秋の収穫祭 18日 敬老の日(行事食) 23日 秋分の日(おやつ) 30日 お祝い膳 30日 ヤクルト体操 随時 誕生会	16日 自然災害避難訓練	17日 秋の収穫祭 15～18日 敬老会 18日 敬老の日(行事食) 20～23日 紅葉ドライブ 23日 秋分の日(おやつ) 30日 お祝い膳 随時 誕生会	10日 喫茶 16日 自然災害避難訓練 18日 敬老会 23日 秋分おはぎ 随時 誕生会

月/曜日	共通部門	特別養護老人ホーム当別長寿園	養護老人ホーム長寿園	居宅介護支援事業所 結	デイサービスセンター 結	特別養護老人ホーム長寿の郷
10月		6日 喫茶 14日 施設内レク 21日 施設内レク 22日 実地指導 28日 誕生会	1日 十五夜おやつ 6日 喫茶・お料理サークル 13日 秋行事食 21日 お祝い膳 28日 ヤクルト体操 30日 ハロウィンおやつ 随時 誕生会	29日 ケアプラン点検	1日 十五夜おやつ 13日 秋行事食 21日 お祝い膳 30日 ハロウィンおやつ 随時 誕生会	1日 十五夜おやつ 6日 喫茶 27日 実地指導 30日 ハロウィンおやつ 随時 誕生会
11月	20日 第3回理事会 12.13日 第2四半期監事監査	9日 寿司の日 11日 日中想定避難訓練 16日 喫茶 18日 おやつ作り 19日 入居・入所判定委員会 25日 誕生会	4日 文化の日(行事食) 9日 寿司の日 11日 日中想定避難訓練 16日 喫茶・お料理サークル 27日 秋のお菓子 30日 お祝い膳		4日 文化の日(行事食) 9日 寿司の日 11日 日中想定避難訓練 27日 秋のお菓子 30日 お祝い膳	9日 寿司の日 11日 日中想定避難訓練 16日 喫茶 19日 入居・入所判定委員会 27日 秋のお菓子 随時 誕生会
12月		1日 喫茶 9日 施設内レク 15日 鍋の日 16日 施設内レク 23日 誕生会 23日 クリスマス会	1日 喫茶・お祝い膳 10日 冬のお菓子 15日 鍋の日 16日 クリスマス会 21日 冬至カボチャ 30日 ヤクルト体操 31日 大晦日(行事食) 随時 誕生会		1日 お祝い膳 10日 冬のお菓子 15日 鍋の日 21日 冬至カボチャ 23～25日 クリスマス会 随時 誕生会	1日 喫茶 10日 冬のお菓子 16日 鍋の日 21日 冬至カボチャ 25日 クリスマス会 随時 誕生会
1月		6日 施設内レク 20日 施設内レク 21日 鍋の日 27日 誕生会	1日 正月(行事食) 7日 七草(行事食) 8日 鏡開き(おやつ) 21日 鍋の日 25日 お祝い膳 随時 誕生会		7日 七草(行事食) 8日 鏡開き(おやつ) 21日 鍋の日 25日 お祝い膳 随時 誕生会	8日 鏡開きおやつ 21日 鍋の日 随時 誕生会
2月	9.10日 第3四半期監事監査	3日 節分行事 10日 鍋の日 10日 施設内レク 17日 施設内レク 18日 入居・入所判定委員会 24日 誕生会	1日 節分行事 10日 鍋の日 12日 バレンタイン(おやつ) 16日 お祝い膳(お寿司) 18日 喫茶・お料理サークル 22日 天皇誕生日 24日 ヤクルト体操 随時 誕生日		3～5日 節分行事 10日 鍋の日 12日 バレンタイン(おやつ) 16日 お祝い膳(お寿司) 22日 天皇誕生日 随時 誕生日	2日 節分 12日 バレンタインおやつ 18日 入居・入所判定委員会 18日 喫茶 随時 誕生会
3月	22日 第4回理事会 30日 第2回評議員会	3日 ひな祭り行事 5日 喫茶 10日 施設内レク 17日 施設内レク 24日 誕生会	3日 ひな祭り(行事食) 5日 喫茶・お料理サークル 8日 セレクトメニュー 19日 春分の日おやつ 31日 ヤクルト体操 随時 誕生会		1～3日 ひな祭り行事 3日 ひな祭り(行事食) 8日 セレクトメニュー 19日 春分の日おやつ 随時 誕生会	3日 ひな祭り行事 5日 喫茶 8日 セレクトメニュー 19日 春分の日おやつ 随時 誕生会